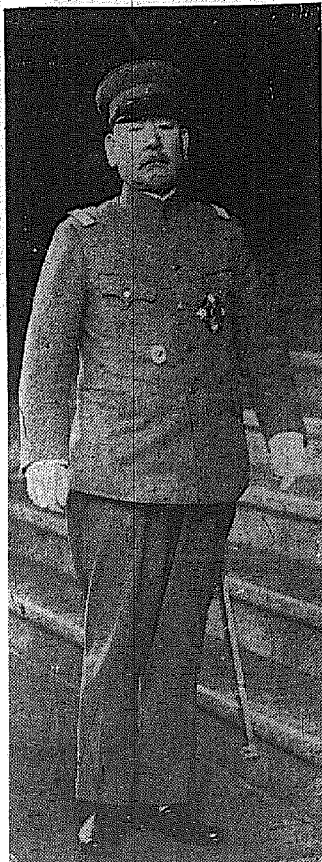
京城日報
夕刊
發行編輯兼印刷人 吉岡晃之助
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
八月四日(火)

宇垣總督辭任す
後任には南次郎大將
けふの閣議に於て決定

【東京電話】宇垣朝鮮總督は辭表を提出したので、政府は四日の閣議で協議の結果、これを受理し、後任として南次郎大將を推すことに決定したので、午後三時半廣田首相が葉山御用邸に伺候して内奏御裁可を仰ぎ、この結果、左の如く官記を傳達される筈【寫眞は南大將】

任朝鮮總督　陸軍大將正三位勳一等功四級　南次郎

依願免本官　朝鮮總督　宇垣一成

大野綠一郎氏が政務總監に内定す

なほこれと同時に今井田政務總監も辭表提出中だが、これを認め、後任には關東局總長大野綠一郎氏を推すことに内定した【寫眞は大野綠一郎氏】

明日お話する　宇垣總督は語る

宇垣總督の進退問題は……一切の人を避け二日午後二時三……歸任以來も人に面接しなかつたが四日午後二時半辭任の報を齎して宇垣總督を龍山官邸に訪へば折柄今回の陸軍異動によつて榮轉、轉出の諸將星を主賓に本府各局課長を加へた五十餘名の午餐會が正に終了せんとし、玄關左右には自動車の列で、折柄の慈雨にあたりの草木はクッキリと綠の色を見せてゐた、招待の人々が退出したあと總督は矢野秘書官を通じ

まだ正式な通知もなし、諸君の話が事實かどうかも分らん、自分の進退問題はさう輕々しく出來ないで公報にでも接すれば明日お話する

大野氏の略歴

明治廿年埼玉縣に生る、東大卒業同四十五年秋田縣屬に入り同縣、香川縣各理事官内務省書記官を經て社會局書記官に任ぜられ第二部第一課長となり大正十二年歐米に出張、歸朝後社會部職業課長、德島、岐阜各縣知事、社會局社會部長、内務省地方局長警視總監等歷任、昭和十年五月關東局總長に就任す、さきに第十五回國際勞働會議に帝國代表として出席す、家庭は兄榮三氏（現日本勸銀參事）が戶主で母堂りよさん、夫人テルさんと一郎君を長男に三男二女の平和な裡にある

加藤鮮銀總裁語る

南陸軍大將が新總督に就任に決定したるが加藤鮮銀總裁は語る

南總督の新政策の如何は注目されてゐるが加藤鮮銀總裁は語る
南大將は宇垣總督の最も信頼する人で且つ陸軍の長老としてその人物貫祿は新總督として申分はない、新總督は嘗て朝鮮の軍司令官として在任されたことがあり、朝鮮の事情にも通じてをられ且つ隣接地の滿洲事情にも精通されてゐるので朝鮮總督として好適任と云ふべきであらう、その產業政策も大體前代と變らぬものと見るべきで財界としても南總督を歡迎するものと思ふ

時期切迫は事實
近く具體化せん
今井田政務總監語る

一時廿分今井田政務總監を總督室に訪へば、騷耳に水と前提して時期が切迫してゐることは事實である、近き機會に於て具體化するだらう、そんな電報が入つてゐるならば想像以上のものだらう、後任がいかなる人であるか知らぬ、これは自分からいふ筋合のものではない

定例閣議

【東京電話】四日の定例閣議は午前九時半首相官邸にて開會、廣田首相以下全閣僚出席、先づ寺内陸相より新炭自動車獎勵に關して陸軍に於て先般來新炭自動車を實驗的に使用した結果、新炭自動車の生產費は五百圓前後で燃料も四分の一乃至五分の一で濟み可なり運力もあるのでその獎勵を計る必要があるそのため補助規定その他を改正し自動車工業政策の確立に資してはどうかと提議し小川商相も之れに對して商工省に於ては新炭自動車を燃料國策の一つとして研究してゐるが、今後積極的に獎勵その他の方法を講ずる旨の商工省の方針を明示し、次いで島田農相より過般神戶で進水した南洋捕鯨船日新丸の性能について說明し明年度にまた同程度の捕鯨船を一隻完成し、之れに依つて我國の捕鯨船はその隻數噸數に於てノールウェーに次いで世界第二位となり、捕鯨業上威力を發揮することになると報告し、更に潮内相及び永田拓相より不穩文書臨時取締の規程を朝鮮、臺灣、關東州、樺太の各外地に施行する旨說明し、各閣僚の承認を得て同十時半散會した

閣議決定事項

【東京電話】
特命全權公使　山崎三郎
アルゼンチン國、パラグワイ國駐箚
特命全權公使　山崎次郎
アルゼンチン國、パラグワイ國、ウルグワイ國駐箚被免
外務省拓務局長　高山三平
内務事務官　内藤仙一
社會局書記官兼國際勞働機關帝國事務所事務官
北岡壽逸
陞敍高等官一等（各通）
健吉局長、長岡一隆
一、スイス國ゼネヴァに開催の第二十一回及び第二十二回國際勞働會議に於ける政府代表委員仰付けらる（各通）
一、スイス國ゼネヴァに於て開催の第二十一回及び第二十二回國際勞働會議参列の使用者勞働者各代表委員選任の件
使用者代表委員　古川虎二郎
勞働者代表委員　堀内長榮

定例局長會議

本府定例局長會議は四日午前十時から本府第一會議室に於て開會、先づ宇垣總督から

今回長津江、赴戰江へ行つたが兩湖とも將來養魚に力を注げば必ず好結果を得られるものと思はれるので大いて研究してもらひたい、次に長津と赴戰を繋ぐドライブウエイが計畫され既に自動車が通過する程度になつてゐるが、一帶に原始林が擴つてゐる赴戰高原は牧畜、植林、農業共に開拓すれば將來有望であると思ふ、現に設近同附近には支那人が入込んで野菜の栽培をなし上々の出來で將來北鮮開拓は交通の開けた處から力を入れるべきである

次いで今井田政務總監から國境警備狀況に就いて二三報告があつて產業方面で平南北咸地殊に國境郡では藥用植物の栽培をなしてゐるが、この獎勵によつては奧地の食料問題が解決されることになるので研究されたい、新義州の海軍協會支部發會式に臨んだが會員四千名を入會せしめ從來他に比して大多數を擁したことは道廳部及官民の熱心と同地方民が自分は國境第一線に立ち非常時には國を背負つて立つといふ意氣の現はれであつた、平壤第二人道橋は現在鴨綠江との交通が増加して將來では何とかせねばなるまい、平壤農學校を見たが校長は熱心に農村工業化に努めてゐるが思ひつきとしては良いが卒業生が農村に歸へつて直ちに實行出來ないものもある、方針としてはいゝが直ちに應用出來ることに指導を必要とする

吉田鐵道局長から
最近豪雨が續いてゐるが全鮮的に見て大した支障ない、鐵道收入では旅客は一割五分貨物二割何れも增を示してゐる

增永法務局長
昨年に比し裁判所から見ると刑事事件は減少してゐるが民事事件は增加し一方登錄件數も增を示してゐるこれは經濟界が活氣を呈した現はれと見ることも出來る、これを證明するのに刑務所で被收容者を製造してゐるがこの需要が最近著しく增加してゐる

大島農林局長
植付狀況報告があり棉の栽培は從來歐米の研究を續けてゐたが北支の栽培狀況は朝鮮に最も参考となるので之に着手してゐる

田中警務局長から慶南咸北道の水害狀況報告をなし、大竹内務局長各地に水害があるが土木關係としては現在の處大した被害はない

富永學務局長から京畿、黃海、江原の旱害對策に就いて報告したあと

本年度就學兒童數は調査中であつたが過去毎年約七萬人を增加し本年四月末現在では總數七十六萬一千二百卅四人に達し前年同期に比して七萬八千百八十三人と最近新記錄を出してゐると報告、午前十一時四十分散會

福岡↔京城間
直航を行ふ
蔚山飛行場の復舊迄
空輸會社の一大決意

【福岡電話】南鮮水害の被害を受け蔚山飛行場は遂に六日まで飛行不可能となつた爲、日本空輸では福岡——京城、京城——福岡間の上下定期線も中止の已むなきに至つてみたが、近時航空便利用の旅行者及郵便貨物の激增に鑑み、蔚山飛行場の復舊までの間一般需要者に與へる不便甚大なるものあるに鑑み、一大決意のもとに福岡——京城、京城——福岡間の直航便を復舊完了まで行ふこととなつた、使用機はスリーM機福岡より京城へ折返し同機により京城より福岡に直航するものである

……

人

◇酒井開吉中佐（憲兵副官）四日東京へ赴任
◇平田健吉少將（兵器本廠總務部長）同上
◇宮崎熊次郎氏（前朝鮮陸軍倉庫長）六日午前十時五十六分龍山發退城山口へ
◇六野宣明大佐（福井聯隊區司令官）七日午前十時五十六分龍山發赴任
◇遠藤柳作氏（貴族院議員）九日午後入城の筈
◇赤木鉛雄少佐（新任航空官）七日着任の豫定
◇森島靖氏（昭和肥料社長）全南曉山鑛山の選鑛設備完成視察の途次三日入城、五日宇垣總督訪問同日午後三時發特急で平壤へ
◇関霊植氏（東一銀行取締役會長）四日新任挨拶の爲四日來訪
◇成元國氏（同常務取締役）同上
◇関丰植氏（同取締役）同上
◇立原一六氏（野砲兵第二十二聯隊附、陸軍三等獸醫正）轉任挨拶の爲め四日本社來訪
◇宇和川正夫氏（朝鮮陸軍兵器支廠長、陸軍砲兵大佐）同上、何れも十日龍山發赴任の筈

南大將略歷

明治七年八月大分縣士族南貫平の二男として生れ、同廿八年陸軍士官學校卒業陸軍騎兵少尉に任ぜれ、同卅六年陸軍大學を卒業、昭和五年陸軍大將に陞る、その間大本營參謀、陸大教官、關東都督府參謀、騎兵學校教官第十三聯隊長、本省騎兵課長、支那駐屯軍司令官、騎兵第三旅團長、陸軍騎兵學校長、陸士校長騎兵監第十六師團長、參謀次長、朝鮮軍司令官、軍事參議官等に歷任し昭和六年陸軍大臣拜命、同年之を辭し再び參議官に補せられ、次いで滿洲に出張事變後の滿蒙各地を視察す、昭和九年十二月關東軍司令官兼駐滿國駐箚特命全權大使に親補せられ昭和十一年三月六日附で參謀本部に轉補せられ、叛亂後豫備役仰付けらる、家庭にはかく夫人と長男直義氏四女友子さん、それに現戶主の正吾氏とその家族がある

スペイン戰線
内閣を支持
蘇聯政府が

【モスコー四日同盟】スペイン政府軍に對するソヴエート政府の軍事的援助が報道されて居る折柄、八月一日の國際反戰デーを契機としてソヴエート政府はスペイン戰線内閣支持の旗色を鮮明にした

【赤外線】

岡田前首相あの事件以來角筈の狹い屋敷に閉ぢこもり、門外不出の行を續けてゐるので、近親の者がそんなに引きこもつてばかり居ては毒だとばかり、近頃は熱心な人を三々伍々招いて歡談に努めてゐるが、かつて『聾面に水』といはれた剛直の大將も〃わしは今後生涯こうして箱入娘で暮します〃（寫眞は岡田氏）

天地玄黃

町田内閣說といふのがある、息をひきとらぬ中から枕頭で相續人のことをとやかく、いはれる人の身になつてもみるがいい

◇

噂話もせぬ中から、するだらう〳〵どいはれると、するやうになる人が無いとも限らない

◇

國策から脫落し、流産しさうになつた義務教育延長を、廣田さんが、取上げ案になつて何とかするだらうといふ、まづ張出國策といふ格ちや

◇

軍事費も亦國民生活の安定に寄與するところがあるといふ議論が近頃はやり出した、國民のある層と、ある層とのある分野の安定に寄與することは、いはずとも調査せずとも判りきつたこと、われ等は軍事費は國家全體の安定の爲めだと了解しとる

勢獅子寫劇
（4）
邦枝完二 作
神保朋世 繪

生娘（四）

眼をつむれと云はれた庄吉は、何が何やら一向判らぬうちにも、手にした筆を双六の上へ投げ出すと、そのまゝ眼を閉ぢた。
『かういたすのでございますか。』
『あゝそれでいゝ。それでいゝから、あたしがぽんと一つ手を叩くまでは、動いてはいけないよ。』
『はい。』
眼を閉ぢたまゝ形も崩さず、膝の上へ固く手を置いてゐる庄吉の背後へそつと廻つたお萬は、手絡にあつた手拭を四つに疊むと、近かに閉ぢてゐる庄吉の眼の上へ緘せた。
『下から覗いて、見えはしないだらうねえ。』
『見えるところではございませぬ。』
『そんならいゝから、手拭を除らずに、そのまゝこつちへ向いておくれ。』
『はい。』
くるりと半分置物のやうに向き直つた庄吉を、ちつと見詰めたお萬は、いきなり鏡臺の抽斗から紅皿を取出すと、藥指にねばる程濃く溶いて、幾度も指の腹で練り返してゐたが、やがておのれの可愛い唇へ、芝居の血糊よりも濃くべたりと塗つてから、臨床に置かれた鏡の中を目ばたきもせずに凝視した。
『庄吉。』
『はい。』
『まだだよ。』
『はい。』
急に、ちゆツといふ鋭い音が聞えると同時に、お萬の眞紅な唇は剃刀よりも冷たく冴えた鏡のおもてへ、磁石のやうに吸ひ着いてゐた。
『お嬢様、大丈夫でございますか。』
『ふゝゝゝ。』
引ッ吊るやうな笑ひ聲が、隱れ座敷の靜寂を破つた。そして頓てお萬の眼は、次第に鏡のおもてから、たった一點を見詰めた……に燃えてゐた。
『あッ。』
『おやお前、男のくせに何んといふ弱蟲なのさ。』
『でも口へ何か、おつけなさいましたのではございませぬか。』
『ほゝゝ、紅、紅をつけてあげただけのこと。——芝居の若衆を見るやうに、おまへはなんといふ佳い男なんだらうねえ。』
顫へるお萬の藥指は、もう一度庄吉の唇を眞ッ紅に染めた。庄吉は頻りに眉を動かして眼隱しの手拭を緩めようとあせつた。
『いけない。まだ見てはいけない。』
庄吉の肩を押へたお萬は、恰も大きな伊豆藏人形を押してゞも行くやうに、後ろから靜かに臨床の方へ押して行つた。
『こゝへお坐り。——』
『はい。』
『そんなに固く口を結んでは折角塗つた紅が落ちてしまふよ。』
『——』
『そのまゝ眞ッすぐに——さう。こつちへ口をお出し。』
澄み渡つた鏡の一點を見詰めたお萬の眼は、灼け付くやうな衝動に燃えてゐた。
の艶い息が消え去つたが、しかもその中央には、團十郎の隈取よりも巧に、小さい濃い一つの唇の型が描き出されてゐた。
濃い紅で描かれた唇を、ちツと鏡の中に見入りながら、お萬はにびにやりと笑つた。
『これ庄吉。』
『はい。』
『おまへそのまゝで、こつちへおいで。——』
お萬は固く庄吉の手を握り締めた。
『どういたすのでございます。』
『あたしのして上げる通りに、じつとしてゐればいゝのだよ。』
『はい。』
再びお萬の手は紅皿を取上げると、素早くその指でねとりと濃い紅を練つた。

今夜は徹宵警戒
京城か平北か、颱風の針路
大正十四年洪水當時の形そつくりで
緊張する仁川觀測所

颱風中部に襲來の危險信號に觀測所では非常に緊張、豫報係室では國富所長以下豫報係の早田技師、岩崎技手、宮崎技手その他豫報係の外に各係から應援を繰り出し極度に警戒、四日夜は國富所長も徹夜で颱風を警戒することになつた午後一時國富所長は刻々入る情報を手にしながら次の如く語る

◇

颱風の針路は北東か北々東であるが午後二時にならぬと確實には判らない北東であれば中部朝鮮即ち京城を中心に通過し、北々東ならば黄海道から平北へ抜ける筈である、多分北々東に進むのではないだらうか、風雨は勿論颱風の影響であるが、風が割合に弱いのは中心示度が弱いからだ、しかし颱風による雨は殆ど豪雨になるから最も警戒が大事である、特に當所が颱風を警戒する理由は、大正十四年七月十二日の七四八ミリ颱風に二十七日の七八六ミリの形に似てゐて黄海中部に七六四ミリのものとなつてみて當時京城は大水を現出したからである

黄海中部の海上に
突如、颱風現る
時速四十キロ北々東に進行
南鮮は豪雨、水の警戒

【仁川電話】街の話題、颱風は南支那から揚子江下流に現れ廻つて突如、朝鮮に近づき、今四日夜第二回目(今夏)のお見舞をすることになり、水の脅威に怯えてゐる半島民の神經を更に極度の刺戟をするに至つた

四日午前九時七百四十六ミリの優勢な颱風は東經百二十三度、北緯三十五度、黄海中部にあり時速四十キロの超スピードで北々東に進み、黄海中部以南の海上にまで暴威を振ひ、暴風雨と化して四日夜半から五日朝にかけ黄海道か或は平北を通過する四日午頭、元山以南は雨、南鮮は豪雨、新義州、雄基、湖南地方は曇り或は雨となり、なほ南鮮地方はこれから物凄い豪雨に入るから十分な注意が肝要である勿論半島全般的にみて雨はまだあがらぬ

以上は四日午前九時半總督府觀測所談

各地の天氣(四日午前六時)

▲中江鎭曇▲大邱雨▲新義州曇▲上海曇▲雄基曇▲新京雨▲城津曇▲奉天雨▲元山雨▲釜山曇▲大連曇

鮮内各河川は刻々と増水
被害各所に現はる

八日午後一時全鮮から總督府觀測所に集まつた鮮内各河川の増水狀況は左の通りで、下流の和狀態になれば減水するものとみられるが雨量が増せば更に増水し明日後となるだらう

▲禮成江(黄海四〇ミリ乃至七〇ミリ)▲載寧江(黄海四〇ミリ乃至七〇ミリ)▲錦江(全北南四〇ミリ乃至四〇ミリ)▲洛東江、榮山江下流には被害ある模樣である

颱風遂に北東へ
京畿、黄海間へ上陸!

【仁川電話】午後二時十分仁川觀測所發表、颱風は北東へ進路をとり、勢力をまし、七四六ミリから七四〇ミリで京仁の北を通り、黄海、京畿兩道の間を抜ける筈で京仁地方は風雨つのる模樣である

京畿、黄海道に
豪雨の警報
黄海上は風雨

【仁川】四日午前八時總督府觀測所發表=黄海道、京畿道は豪雨、黄海道西部海上で風雨強し、なほ地方氣象特報は颱風の影響によるものである

六時偉人物語(東)東京放送童話研究會▲六時二五分趣味講座(秋)武藤叢城▲七時三〇分講演と實驗(東)伊藤奎二▲八時二〇分二曲三曲西村琴琴▲八時五〇分小唄(東)蘭村季▲九時運續物語(大)夏川靜江

寄附 府内漢江通三役臣タキさんは亡父の忌明に際し金壹封を京城府社會事業團體へ寄附

四日目

けふ 日本得意の種目
わが跳躍トリオ活躍せん

けふは大會四日目
我跳躍陣緊張
走巾や二百、五千米

【ベルリンオリムピックスタヂアム三日同盟】大會第四日のわが選手出場種目は、走巾跳(原田、田島)女子圓盤(中村、峰島)二百米豫選(谷口、佐々木、鈴木)五千米豫選(村社、田中)を行ふが、我が跳躍陣トリオと村社選手の活躍が期待され、その外レスリング決勝及び籠球豫選の日本、スエーデン對戰に新たな興味を集めてゐる

二流を揚げた、一方競技投決勝を行つたが、我が阿部選手はベスト六に入らず失格、ドイツは第一位第二位を占め、二流のドイツ國旗を掲げ觀衆を熱狂せしめた

けふの跳躍
沖田コーチ談

【ベルリン・オリムピックスタヂアム三日同盟】ヘッド・コーチ沖田芳夫氏の談

本日は雨と寒さで一層苦心した小宮は頭運が惡く阿部の一投へと望んでゐたが惜くも敗れ入賞のチャンスを失つた、三千米の障碍で一層の寒さと降雨の障碍物の地が軟り今井、田中兩選手も實力を發揮出來ず殘念だつた今日の不成績に落膽せず我が得意の跳躍に頑張り力鬪するつもりだから期待してゐてほしい

走巾跳豫選標準
七米一五に

【ベルリンオリムピックスタヂアム三日同盟】國際陸上競技聯盟は四日午前十一時半擧行されるオリムピック走巾跳豫選標準記録を七米一五とする旨發表した、從來は七米であつたが、この種目は標準記録が他の種目に比して通過容易で、参加者多数に上るので特に高められたもらしい

小宮孃の奮闘
喝采を博す
米獨旗各二旒揚がる

【ベルリンオリンピックスタヂアム三日同盟】大會第三日午前は曇空低く、陰鬱な空模樣だが、スタンドの觀衆は續々増すばかり、競技投決勝を迎へた午後三時は、さしも宏大を誇るスタヂアム・スタンドも九分通りの盛況、凡そ十萬の盛況であつた、午前のトラックの皮切り四百米障碍に出場した我が原田、市原共四着となり失格した、この日好晴色のナチス制服で身を固めたヒトラー總統は選手觀衆の歡呼と擧手の禮に迎へられて國際スポーツの精華に滿悦した、又女子百米に破れたりとは言へ、我が小宮嬢子嬢は堂々六尺豐かの獨米女流選手と伍して小柄、よく重競技、觀衆の心をそそるものがあつた、この日百米決勝は豫想通りオーエンスが第一位メトカルフが之に次ぎ短距離陣にまづ星條旗

百十米障碍では
清水、強敵と取組む

【ベルリンオリムピックスタヂアム三日同盟】百十米障碍第一豫選は五日午前十時半(日本時間午後六時三十分)から擧行され、第三位まで入選するが、わが古田康治選手は一組で、瑞西の盛星レーヴェリーと組み、村上正選手は第三組でイギリスのエース・フインレーと組んでゐるが、他に強敵もないから豫選通過は樂なものと見られる、五組に出場する清水孝太郎選手はサウンス(米)とドイツの強豪ヴアグネルと組んでゐるため、相當苦戰を豫想されてゐる

三日目(朝刊續き)
女子百米 準決勝
世界新記録出す

女子百米準決勝左の通り

▲第一組
1ステヘエレス(アメリカ)十一秒五(オリムピック並世界新記録)
2クラウイス(ドイツ)十一秒九
3アルプス(ドイツ)十二秒二

▲第二組
1ドリンゲル(ドイツ)十二秒フラット
2ワラシエヴイツツ(ポーランド)十二秒フラット
3ロヂャース(アメリカ)十二秒一

三千米障碍豫選
今井、田中、失格

三千米障碍豫選第一組に出場した我今井哲夫選手は奮鬪の甲斐なく八着となり失格、同三組に出場の我田中秀雄選手は六位となり失格

ライト級二回戰
風間選手勝つ

レスリングライト級第二回戰は三日午後六時(日本時間四日午前二時)からホールで行はれた、我風間榮一選手はエストニヤのトーツと組み判定で破り準決勝に進むこととなつた

ライト級第二回戰
風間榮一(日本)判定 トーツ(エストニヤ)

カキリールテイツツ(トルコ)判定 丹波幸次郎(日本)

百十米障碍
第一豫選組合

【ベルリンオリムピックスタヂアム三日同盟】五日擧行される百十米障碍第一豫選の組合せは左の如く決定した

▲第一組 ボスマンス(白)オクマー(加)古田康治(日本)レーヴェリー(瑞西)アンチイガス(希)トムソン(丁)
▲第二組 ライトネル(墺)ポラート(米)ソーントン(英)ヴエルシエル(獨)黄英傑(中)
▲第三組 アインレー(英)ジエムミル(瑞西)カマネク(チエツコ)村上正(日本)ラミレワ(比)ウオレル(加)
▲第四組 ラヴエラス(アルゼンチン)林紹州(中)ビルブイウ(英)スアヤタス(希)スタレー(米)
▲第五組 ライドニイ(墺)クンワ(瑞西)清水孝太郎(日本)サウンス(米)アクネル(獨)
▲第六組 サルカラ(伊)イウアウヴエソク(ユーゴー)リトマン(瑞典)リサトマン(墺)ホワイト(比)

八百米(準決勝)

▲一組
1ウツトラフ(アメリカ)一分五十二秒七
2クチヤルスキー(ポーランド)一分五十四秒七
3アンダーソン(アルゼンチン)一分五十四秒八

▲二組
1ウイリアムソン(アメリカ)一分五十二秒一
2バツクハウス(獨逸)一分五十三秒二
3エドワード(カナダ)一分五十三秒二

▲三組
1ホンボステル(アメリカ)一分五十三秒二
2ランツイ(イタリー)一分五十五秒四
3マツケイブ(イギリス)一分五十五秒四

水球はウルグワイ勝つ

【ベルリン三日同盟】オリムピック優勝候補ウルグワイ對ベルリン水球倶樂部の水球戰は、三日オリムピツクプールにおいて擧行、六對二でウルグワイ代表軍快勝した

ウルグワイ 3 3 ― 1 1 ベルリン水球倶樂部

各地雨量

(三日午前十時から四日同時刻まで)

▲全南咸平三一ミリ被害あり▲全北南原四四ミリ▲慶南陜川四九ミリ▲慶北大邱五一ミリ▲同善山三三ミリ▲同永川四八ミリ▲慶南宜寧九二ミリ被害あり▲同咸陽四八ミリ▲忠南鴻山三四ミリ▲同山清七一ミリ被害あり▲京畿驪州四〇ミリ▲同鳥致院五一ミリ▲京畿長湍四〇ミリ▲同加平三〇ミリ▲同華川三一ミリ▲仁川四〇ミリ▲同江華七一ミリ▲同長湍六九ミリ被害あり▲諸川四九ミリ▲黄海白川六八ミリ▲同金川五一ミリ▲同江原道鐵原四一ミリ▲黄海新溪二四ミリ▲同載寧四二ミリ▲新院七四ミリ▲同瑞天四四ミリ▲全南麗水三三ミリ▲同靈光五三ミリ▲全北高敞四五ミリ▲全北井邑五一ミリ▲忠南大安七〇ミリ▲黄海海州八〇ミリ▲同松禾三三ミリ▲同信川三九ミリ

各國得點表(三日目)

	日本	米國	芬蘭	獨逸	英國	和蘭	瑞典
計	5½	21	24¼	9¼	2	×	×
鐵槌投	×	3	3	11	×	×	4
百米	×	14	×	2	×	4	1
總計	5½	38	27¼	22¼	2	4	5

昨夜元町の質屋に
兇器持つ強盜
氣丈の兄弟賊を追跡して
兄は刺殺・弟は重傷

西部京城を脅した持兇器強盜が擧げられてやつとほつとしたと思ふと、又も戰慄すべき強盜殺人事件が龍山署管内に發生した

袋路地に入つた
兇賊窮鼠の慘行
龍山署員その場で逮捕

三日午前三時二十五分ごろ京城元町二ノ七七伊藤質店の長男城大醫學部四年生義彦君(二四)と次男京城醫專四年生正彦君(二二)が奥の部屋で

枕を並べて 寢てゐたところ、兄義彦君が夢の中にカタンとする物音に驚いて目をさまして見ると、黒い人影が自分の側に佇立つてゐた、泥棒と直感して無意識に「泥棒」と叫んだ時、件の男は最初入つて來た窓から逃げ出した、豪氣な義彦君は弟正彦君を起し「泥棒々々」と連呼しながら追跡した處、賊は附近の袋路地に逃げ込んで逃げ場を失つた、そこで兄弟は賊と大格鬪したが、兄の義彦君は賊に腹部を刺された、賊は持つてゐた一尺餘の刺身庖丁で更に數ヶ所を刺して義彦君を即死せしめなほ弟正彦君の頸動脈を斬つて重傷を負はせて逃走せんとするところを、急報により駈けつけた龍山署員が逮捕した

正彦君も重體

重傷した正彦君は城大櫻井外科に入院手當中だが中々の重體である

この兇賊は

住所不定田中政雄(三五)とて、元町二ノ八六金波料亭の抱妓胡蝶を情婦に逐酒を重ねるためその遊蕩費の稼ぎに入つたものらしい

女を落籍して
生活費に窮す

兇賊は德島縣生れ京城元町二ノ八六無職田中正雄(三五)は、京城彌生町六金波樓の抱妓小蝶を約一ヶ月前に落籍して前記元町二ノ八六に愛の巣をつくつてゐたが無職の上に放浪性の田中は生活費に窮し前記犯行をなしたのである

酒見檢事檢證

兇行と共に現場に出張檢證した京城地方法院酒見次席檢事は、星崎龍山署司法主任と共に犯人取調中である

停車場で暴れ
危く命拾ひ

三日午後八時廿四分釜山發奉天行列車が京義線石下驛着後、同列車に乘車してゐた新義州部隊兵隊勤務車義俊(二四)が同驛に下車して亂暴、驛員の制止を聞かず列車に飛乘らんとしてホーム内に顛落、頭部、腹部その他に負傷、危く命拾ひして手當のため新義州に送つた

洋服試用の際
虎の子盗まる

京城驛前朝鮮喫茶店の雇人金致岩君(二〇)は、三日給料七圓八十錢を貰ひ、洋服を買はんとして或る男に連れられて鍾路街の某洋服店で着替への最中、虎の子を盗まれた鍾路署で犯人捜査中

松林で首つり
失業悲觀の男

三日午後七時頃京城府稜町山一先松林の中に縊死してゐる男を發見遺留品を調べた結果、京城觀鷹町一〇四許昌善氏(四〇)とて失業を悲觀したものと判つた

線路歩く女轢死

三日午後六時十八分頃奉天發釜山行「のぞみ」が京釜線細川、天川間で線路通行中の朝鮮人女三十歳位を轢殺、身許調査中

レール枕天國行

三日午後九時四十三分价川線北松里、龍興里間を新安州發价川行列車が進行中、線路内に横臥してゐた安州郡北松里成孫七(二三)を轢殺した

寄附 京城通義町森清成氏は亡妻の忌明に際し金一封を府方面事業助成會へ寄附

全般天氣豫報 (5)

地方	風	天氣
黄海・京畿・忠南北	南西乃至北西の風	始めは雨後には曇
全南北	南西乃至北西の風	右同
慶南北	南乃至西の風	雨
平南北	北乃至東の風	始めは雨後には曇
江原・咸南部	南西乃至北西の風	雨
咸南北・咸北部	北乃至東の風	雨がふつたり止んだり

仁川の潮時 (5)

	午前	午後
滿潮	六・四〇	六・五〇
干潮	〇・三〇	〇・五〇

京城地方

【今晩】北西の風雨【明日】南西の風雨

仁川地方

【今晩】東の風稍強く雨【明日】北西の風雨後曇

京城溫度 (三日)最高廿七度六分最低廿度四(四日)正午廿一度一

地方氣象特報

【八月四日午前九時京城測候所發表】昌城は沿海部に、颱風が現はれ風雨が強くなる、海上では殊に時化る、明日もなほ續く

一、昌城は京畿道の內陸南部、中部、北部に颱風が現れた、風雨が強くなる

一、風力の最大は木の大枝を動かす程度、明日もなほ續く

家庭

暑い間にすゝめたい お庭の簡易生活

★★★たとへ一坪の庭先でもよい★★
★★キャンプの氣分が出せます★★★

第一戸外生活

たとへ一坪の庭、一樹のもとでも、そこが建てこんだ便所の傍や下水のほとりでなかつたなら、夏はたのしい戸外生活が出來ようといふものです

庭を利用してそこに簡單な日覆ひを張り、又は木蔭があつたらその下へ、粗末な椅子とテーブル、ビール箱でもよい、あり合せの板や空箱をうまく仕組んで、即席の椅子卓子を作つてもよい、それにエナメルを塗つたり、テーブルかけをしたりする事により、中々洒落た戸外家庭のセットが出來上ります、之を備へれば、一夏を健康と明朗で過せる蒼天井の居間が出來ます、下に莫蓙を敷いてスリッパ等を用ひればなほ上々です

(子供)さんは此處で朝の涼しいうちに勉強しませう

お母さんはお仕事を、デッキチェアの一脚も備へれば、お父さんのお避暑にも適しませう、乳母車も傍において赤ちゃんを入れておきませう、氣のおけないお客樣なら蒸し暑い部屋の中より、此處で麥湯の御馳走でもしたらかへつてどんなに喜ばれるでせう、成るだけ手をかけないキャンプ式の獻立を作り、三度の御飯も此處で濟ませませう

(腰掛)ることは座るとより簡單です、まして戸外の空氣浴など、はたきをかける事も雑巾をかけることも無用です、たゞ少しお色の黒くなる事を覺悟なされば、その代り海や山に行つた人と同じやうに終日清い空氣浴と日光浴のため、この秋の健康はぐんとおすゝみなさるとでせう

第二は簡單服禮讃

食はず嫌ひと同樣、着ても見ないで似合はないから着ないといふ方がありますが、着物の半分の量で輕快に涼しく働ける(簡單)服の味を今年はどうかなめてごらんなさい、下着から上着まで全部洗濯しても、浴衣一枚より樂な勞力で洗へる點、たゝむにも仕舞ふにも着るにも文字通りの簡單服、誰も勇敢にそれを着て夏の能率を上げませう

第三は一皿盛主義の御馳走

御馳走は品數を落しては何にもなりません、けれどゴタゴタした食卓の華美を避けてキャンピング式の一皿盛りといふ素朴なお獻立を考へてごらんなさい、たとへば(燒魚)にいんげん豆の胡麻和へを添へて大皿に御飯を盛合す、カツレツは豫め庖丁を入れておきサラダを添へて御飯と盛合す、ライスカレーも一皿盛になりませう、青豆御飯の傍に鳥肉の煮たのを添へても一皿盛になりませう、めいめいのお皿の横にコップに一杯の麥湯を注いで食卓をとゝのへます、盛く方も、お給仕役も、後片付けも至極手輕な樣式でございます

あり合せの布で日覆を作りませう お嬢ちゃんのために

◇……暑い時節には、縦令木蔭にゐるにしても、必ず帽子は必要でございますが、あまり厚ぼつたいものは、蒸し蒸しするのでお子さん方は嫌ひます、そんな時に、圖のやうな頭の一部分は露出させ、風通しをよくし、しかも衛生的で愛らしいと云ふ帽子ですが、お手すさびに如何です

◇……それこそ一尺四方位の端布で、木綿のあり布か何かでお作りになるとか、又はお手製のドレスの裁ち切れとか、又はお子さんの洋服と同じ切れでお作りなれば申分ない工夫といへませう

◇……作り方は常識的に出來上るもので、布を圓形に、頭部だけをくり抜いて、恰度海水浴の時の浮き袋のやうに縁初布を裁ち、頭部のところは、三等分して、三方から布を取りつけますが、その一方はあとの二方、つまり兩方から、その一方の端を輪にした部分に布を通してリボンのやうに結べばいいのです、ですから、兩方の、つまり二方の布は、長くリボンに結べるやうに布を裁たねばなりません、一方の輪にするのは、頭の中央部で輪をこしらへますから、その輪の折りかへしだけ長く裁てばよろしい

◇……なほはじめ浮き袋のやうにと云ひましたがそれでは平らになつてしまひますから、あとのところで、却つて圓斜がつく位に布を切り取つて、次ぎに合はせなければなりません

變つた茄子料理

◇茄子の詰揚げ

茄子のヘタを去り縦に二つに切つて周圍一分位をのこし、底も一分位の厚みを殘して小匙で中實をくりぬきます、庖丁目を横縦に入れてからくりぬくと仕易く、中實は鹽水に皮は水につけます、中實は細く刻み、豚に玉葱をみぢん切り、植物性油にていため、挽肉、(豚牛半々)をいため茄子の中實を中[illegible]ん(又はみそ)を水につけて固く布巾で絞つたものを入れ、パラパラにほごしたものを入れていため、食鹽、味の素にて味を整へます、茄子の皮は水氣をすつかりふいて中へ前のものをつめて、メリケン粉を天ぷらの衣位に水どきして少量の食鹽、味の素、砂糖等を何れもおまじない位に入れたものをその上に一面にぬりパン粉をふりかけ植物性油で揚げます、油の量は揚物の時よりずつと少くして、茄子が浮かぬ位にし、煮立つたらまづ詰めてパン粉のかゝつて居る方の側を下向にして入れ、ちきに(上面さへあがればよい)かへして火を強くしないで茄子がすつかり柔かくなる迄揚げ、出します時は強火にしまして取出し油氣を紙又は金網で切ります、揚げてゐる間に茄子がふくれて中身が飛び出す事がありますから、豫め最初に茄子の底に金串樣のもので穴をブツブツと五ツ六ツあけておく方が宜しうございます

紙上病院

肋膜再發か

【問】私は三十五歳の男子です二年程前右側濕性肋膜炎に掛り四ケ月間程療養の結果、今日では某所に勤務致して居りますが時々前の患部に鈍い痛みを感じます、殊に冬の內より春より夏にかけ衰弱致します、少し位の坂道を歩いても息切がして困ります、時々咳が出て來ます熱は平熱、痰等に故障がないでせうか

【答】本田博士 二年程前の濕性肋膜炎の治癒した患部が最近又鈍痛を感ずるのは或は前の肋膜炎の再發したものかそれとも治癒の際癒着でも殘つて居るのではないかと思はれます、肋膜炎後には良く肺尖「カタール」(肺結核の初期)に罹り易いので貴下も咳嗽や息切れがし身體が漸次衰弱するやうでしたら其の方面の信用ある醫師につき「レントゲン」診斷を初め精密なる呼吸器の診察を受けらるゝが必要です

夏の美顔術は……ダーマパツクに

▲暑い時の美顔術は、あまり頻繁な施行や、刺戟の多い事ではいやになりませう。そこで最近は寫眞の如きダーマパツクと云ふ美顔術が流行してゐます

▲これは泥狀美顔術なのですが、從來のそれと違つて、特徴は非常に刺戟が少いのです。そしてしみ、そばかす、ニキビのあとのひどい方などに適してゐますので、中年の方によろこばれる因と云へます

やら

△專門クリームを蒸氣で皮下に浸透させますので、その效果もずつと認められてゐますが、それよりも、これは刺戟のない事によつて、一日に何回行ふとも決して皮膚を損ねたりする事なく、それだけより效果をあらはす一方といふのでニキビなどの手當としては、一番うれしい美顔術でせう(テルミーハウス・井上文江)

座談會(G) 夏休と子供 ……情操の問題……

情操と勤勞心涵養 家庭宿題選び方

吉岡氏——情操の涵養として、歌、俳句などをすゝめてはどんなものでせう

伊藤校長——短歌會がありますが全生徒ではありません、休み中に作文の宿題を出してゐます、俳句の方はまだ手をつけて居りません

吉岡氏——夏休み中にやらせたら面白いと思ひついたまゝに申上げますと小さい動物を飼育させること、府內の交通調査をさせ自動車、自轉車、牛馬車などの動きによつて街の繁榮狀態を知らせる、郷土の研究なども面白いと思ひます、地勢、官公署、町の調査、仁川であれば月尾島の地圖などをつくらせる新聞記事の切抜、畑をつくらせ土に親しみながらいゝ空氣を吸ひ、其中に勤勞の精神を培養することなど最もよいと思ひます、家業を手傳ひすることもいゝですね昆蟲、礦石の採取、海の研究、一日一善の實行、氣象の觀測日記などをつくらせる、家系圖の調査、あげれば色々あると思ひますが、家庭はこの休みを上手に利用するやうに學校の宿題許りでなく、研究されてはどんなものでせう

伊藤校長——繪、作文、詩などをつくらせ休み中の收穫として、家庭で小展覽會のやうなものを催したらいかゞでせうか

立神夫人——永い夏休みになにか纏つた事をさせるやうに努めたいと思ひます、統計をつくらせることも面白いことでせう、なにごとでも結論を得るやうな氣持を兒童に植つけることが必要ではないでせうか

宇野田夫人——公立幼稚園では頭腦を全部の研究にいたゞきましたが、子供は枯らさないやうにと一生懸命です、情操と勤勞の上からもほんたうにいゝことだと思ひます、時によると金魚などの掃除を手傳つてくれますが、なにしろ幼いので、十分な仕事が出來ませず、掃除といふより汚してくれるやうなものですが、子供の善い氣持ちを汲んでほめてやりますの、こんな時掃除の仕樣が惡いと云つて叱るのはどうかと思ひますわ

立神夫人——迷惑でも有難うと感謝してやると子供はどんなに喜ぶことでせうか

宇野田夫人——植物を育むやうに指導してゐます、それに金魚に水をやることも子供の仕事の一つです

脇元園長——與へる教へより心を用いてやるのが必要ですよ

寺內校長——平素學校で出來ない生活をやらせるのがよいと思ひます、これがまた夏休みの樂しみではないでせうか

中川——私は學生時代東京で夏休み中、ある化粧品店で實習をやりましたがよい體驗になりました商品に對する興味を覺え、相手が婦人許りであつたからでせう、短時間修業を十分やりましたよ、今でもそれは樂しい想ひ出です

金氏——どうした譯か、地方出の生徒は勤勞をいやがりますね、夏休みに歸郷しないでブラブラしてゐる生徒が多いと聞きますが、當局はこの點に眼を光らせていたゞきたい、朝鮮人の子弟にこの傾向が多いやうです

金氏——實習は上級生にはよいかも知れませんが考へ物ですよ、人物本位にしないと……

伊藤校長——當局監督と指導によるんですね

新案漫畫合戰(56) 明石精一先生・川原くにを先生 (ハウケンノマキ)

後藤又兵衛 (54)

大島伯鶴 演 中江正美 畫

豐大閤臨終

家康は、斯くと聞くより大いに憤り、羅漢の座に來て見ると、其所は落花狼藉の有樣、

「ヤア、靜まれい!各々方は此の家康を欺かるるか。各々が前田殿の事を殿下に申上げたるに、彼の外嫁せ給ひ斯くは騒動を飾はりたるなれ。然るに此場の騒動は何事ぞ、申すまでもなくこの家康を蔑弄せらるるものにて斯る上は某が相手なり、奉行の方々は諸門を閉し一人も通さぬ樣に致されたし」

と一座をハタと睨め廻し、怒りの聲をふるはせて斯ういつたから流石の諸侯も一時に醉ひの醒めたる如く、鳴りをひそめてしまつた。

この時、羅漢の世話をしてゐた淺野長政と中村一氏の兩人が、家康を和め、列座の諸侯をして謝らせたから、漸く、家康も怒りを納めて退いた。

翌日秀吉は此事を聞き、さしもの英雄もハラハラと落涙して、

「內府、昨日の御擧動は古への良將も及ばざるところなり」

と賞し、秘藏の大刀一口を贈つた。斯くして事ある每に家康の勢力は加はつて行く、

スルト、七月に入つて秀吉の病ひはいよいよ重くなり、今は、自ら起つことさへ出來ぬやうになつた、ソコで家康を病床に招き、

「秀頼成長の後、其の器量を見て如何にとも計らひ給ふべし、我れ亡き後を頼み申すは、徳川どのゝ他にあらず……」

と後事を託すと家康が、

「短才淺慮の某なれば、如何にこの大任に堪ふべきや。殿下百歳の後秀頼卿ましまします上は、四海の內誰か違亂の者御座らうや。さりながら人心は測り難し、よくよく計らせ給ひて御子孫長久の基を堅められますやう」

と辭退した。スルトと秀吉は、重き頭を擡げて凝と家康を見入つてゐたが、

「今、天下の諸侯を見渡すに四海を無事に治むる器、先づ內府ならでは叶ふべからず、何卒、我が言葉を入れて、世の安泰を計らせ給へ」

と再度頼うたが、家康は、遂に固辭して退いた。茲において、秀吉は、石田三成、増田長盛の二人に後事を託し、彼の五大老、五奉行、三中老を置くことになつた。

當時は、これを大年寄、若年寄と稱し五大老は、江戶內大臣徳川家康、加賀大納言前田利家、安藝中納言毛利輝元、備前中納言浮田秀家、越後宰相上杉景勝、また三中老は、生駒雅樂頭親正、中村式部少輔一氏、堀尾帶刀吉晴、五奉行は、從前のとほりで淺野長政、石田三成、増田長盛、長束正家、前田玄以等であつた。

言ふまでもなく、大老は大事を決し、奉行は政務一切の沙汰を司り、又、中老は大老と奉行の間に介在して、紛議のある時の調停和解に任ずることになつてゐた。

然るに、七月も過ぎ、八月に入つてから、秀吉の病はいよいよ重み少くなつた、大老奉行以下の近臣に後事を遺言すること頻りで、其の間にも亦、盛んに盟書誓約が交された。

八月五日には、家康から、二心無き證據として、五奉行に誓紙の墨付を出した。スルト同月十五日に、秀吉は家康と利家を招いて、

「內府と大納言とは、大老の上座に居りて、內府は、天下の政務を沙汰せられ、大納言は秀頼の後見となりて保護を加へられよ」

と內外の重臣を託し、尚、利家の手を執り、

「秀頼のこと頼み申すぞ大納言、頼み申すぞ大納言」

と、繰返して、流石の英雄もハラハラと落涙した。

家康、利家の兩人も思はず淚を流して平伏したまゝ言葉がなかつた。

スポーツ

オリムピック東京に決定して

四年後、半島の賑ひ

―よき足場となる

歐洲軍の―

運動施設を今から改善せよ

次期オリンピックがいよく東京開催に決定し、その戰報と共に東京ではその準備のためにも本氣で乘り出して來たが、いよく四年後開催の際、京城は歐亞交通の重要ポイントとなり選手の往來に非常な賑ひを呈するだらうと豫想される。大會參加國は歐洲に殿も多く、その選手が來朝する場合殆どすべてがシベリア線を經由する事は確實である。從つて歐洲選手は一通り京城を通過することになる。而も選手らは一、二ヶ月前に來朝するであらうから京城は大會前のよき練習場として歐洲選手が一擧に目をつけるだらう京城ばかりでなく鮮內では平壤、釜山あたりもよい練習所乃至休養地となるが、現在京城はじめこれらの都市における運動場施設はまだく十分でなく特に京城では遂に一つの優秀運動場が必要とならう。から一した見地から朝鮮における關係者間には今々この運動を起すべき機運を醸しつゝあるが四年後といへば、朝鮮の運動界も現在より更に一飛躍遂げられるだらうから、多數の歐洲選手を迎へて京城にトレイニングの會を開くことはかねてから各關係で計畫されてゐたことでその實現のためまづ施設改善、指導陣陣容、財政確立などが要望され、早くも一部關係者からその聲があげられてゐる

サイレン

◇來る六日から國成社（龍山署管內）でオリムピックのミツドナイトショウを行ふ
◇これに對し若劇（本町署管內）も計畫したが當局は不許可の方針だといふので中止
◇許可の可否については議論あるとしても同じ京城府內での興行に以上の如く方針が異つて居るのはチヨイト解せない
◇統制時代の今日、興行取締り方針に對しても統制が必要だ……計と樂者の聲があります

輕やかに、甘やかに

贈る・納涼映畫の宵

本社後援＝興奮とスリルと優しい戀の物語り

六日から冷房完備の若草劇場

リボナの戀

唄の都、ロマンスの都には戀の風がいつぱいに孕んでゐる。その風に澄んだ瞳を輝やかせてジャン・キープラは聲高らかに唄ひ續ける彼の唄聲が白い帆波を沈むナポリの空は今日も白帆を手繰る……白帆晴れて町の人も私達も一緒になつてみんた夢を想ふ……ほのぐと海原に朝やけが香ひ夕陽は優しい波に映えて沈む、沈む、仰げば星の群さへも囁くやうだ、戀の港ナポリ―キープ

學生怪死事件

ラに抱かれて美しい歌姫スウオーザウトは「ロジナ」の時よりも遙かに個性の魅力を増してゐる。特にラストあたりこの歌米名オペラ歌手の顔合せで「ロメオとジュリエツト」を唄ふ場面はナポリの町の人でなくても南の國の甘美な情緒にすつかりに抱かれてしまふ。演出のアレクサンダー・ホールの功も認められるが高名のコンゴールの作曲は實に美しい

製作、アルバート・リユイス、監督エリオット・ヌージェント、配役はパラマウントの中堅どころ總出演で青春の明朗さとユーモアを盛つたカレツヂを背景に描かれるスマートな探偵劇である。オリヂナルであるだけにこのストーリーの構成は奇想天外。唄あり踊りあり、その間に折り重つて毆殺、戀人、居候要のタイプライター、心臟麻痺、山小舍の結婚、脅迫狀、狼殺等々―― 輕いスリルの中にダン〳〵と現きづられて行く、何處までもアメリカ式と云ひ度い快篇で「僕はカウボーイ」「生命の雜音」のセオドア・スペキユールの撮影も氣が利いてゐる

これは失禮

京城にはお馴染の漫才界ナムバーワン、エンタツとアチヤコのPCL第二回作品「あきれた連中」でスツカリ氣を良くした御兩人映畫はなかくよろし、とばかり縱横無盡に活躍しようといふ、しかもPCLの大衆的で東京と同時封切、ブンダンな笑ひの中に天晴れ―エンタツ、アチヤコ樂人探偵の卷、若房完備若草劇場でファンに贈る納涼プロの豪華卷であらう

酷暑スタヂオ風景

◇……新興京都「瀧の白絲」は廿七日午前落合にロケ、關根時之に扮した大谷日出夫が飛び出す數十人の惡人の手から救ひ出すため數十人を向ふに廻して亂鬪中、高山の吉羽小五郎、國友のお蘭、高山の音羽らを相手に立廻りとした瞬間危く途中の岩に支へられて一命を拾つた等の冒險撮影によつて前篇完了、後篇は直ちに撮影に入つたが、同撮影隊は一イキつく間もなく直ちに後篇のクランク開始、鈴木澄子の松正監督がメガフォンを握つてゐる
◇――松竹京都の新人中村敏郎監督昇進第一回作品『大富り八百屋先生』でマゲをつけて出演した大山健二、この暑さに參つてもしまひ『もう時代劇出演はお斷りだ』といひ乍ら一カツト撮影濟むと用意してある氷水を息もつかずに三ばいも空けてしまつた、で大山の下加茂でつけられたニツクネームが「一カット三ばいだ」さうである
彼の他に成田光枝、花房みどり等のシークメンバーで廿七日鐵路ロケを最後にクランクを終了した
◇――信州方面ロケハン中の日活荒井良平監督は木曾川を溯つて木曾と天龍の分水嶺、大平(峠)海拔千二百米）等の涼しい路を踏破廿七日歸洛、セネレーター、トーキーカメラ移動撮影用レール、天幕等を備へて總勢卅餘名の大ロケ隊を編成大城龍太郎第一回主演映畫「東の伊達男」の製作を開始するとになつたが新ロケ地選定に就いて荒井監督は左の如く語つた
「三日間かゝつて遂に大平峠を發見した。上り七里、下り六里木曾から天龍峽へ拔ける絶景で、途中一行八名は暴風雨に遭ひ一晩夜の間生死の境を彷徨した」と冷汗かいてゐた

写眞 上から學生怪死事件・リボナの戀・これは失禮

何をどう撮るか（2）

朝鮮事情宣傳用寫眞懸賞募集に對する考へ方

全鮮寫眞聯盟主催　朝鮮本府後援　本社後援

第一部　農山漁村振興運動に關するもの

標題の如きものを、寫眞術的に如何な寫眞に現れるといはれるのであるからむつかしい、何が農山漁村の振興運動であるかといふ事が、先づ問題である、其處で今總督府が主體し指導しつゝある本運動の大略と要點のみを述べて、其處から適當な被寫體を選擇して戴ひたい

◇

そも〳〵何が故に本事業が起されたかといふ事を一應研討して見ると、當局以來官民一致協力して懸みなき勞力を傾倒した甲斐あつて、朝鮮の農村は日に月に開發され、農業生産額は年を經るに從つて累増したにも不拘獨り個々の農家のみは此の恩澤に浴する事薄く、却て次第に沈淪に傾きつゝあるのであつて、その病源の主要なるもの、即ち一、年々の收入の不足、二、爲利債の累積、三、食糧の窮乏の三者を迎除し、物心兩面に亘つて努力さしてゐるのである

ての更生を計らんとするのが本運動實施の原因であると同時に又目的でもあると思ふ
そして其の目標とする處は次のやうなものでこれが實行者は朝鮮に居住する二千百萬人の總てであるが直接之が指導に當つて居る者は本府を初め道、府、郡、島、邑、面學校、警察署、金融組合、漁業組合其の他等であつて、朝鮮の全農家三百萬戶の內二百卅萬戶を更生せしめる必要があるとして大いに

更生三大目標

- 精神方面
  - 勤勞好愛
  - 自主自立
  - 感謝報恩
- 物質方面
  - 不足食糧の充實
  - 現金收支の均衡
  - 負債の根絶

更生三大鐵則

- 物心一如の精進
- 能動勞力の消化
- 自給自足の實踐

更生三大目標

以上の如く其の目標及鐵則が示されてゐるのでこれに相關聯して起る凡ての現象、事象が被寫體として選ばれ得ると思ふ、例へば目標中の精神方面における勤勞好愛の被寫體を求むれば白雲飛ぶ曠野に我々營々と立働く農夫だとか緊明の山野に草刈る少年の姿等は何れも此の部門に入るべきであらう

日本棋院　昇段大手合戰譜　10

三段　増淵たつ子（先番　五先）　三段　小泉重郎

つそれたよがわをるぬりちとへほにはろい

對局者の言葉

（黒）ロ八三と白ロ八四とは、見合ひのところでせう
（黒）ロ八七ではロ八八にハネ込んでゐるものでしたか

評解　五段　村嶋誼紀

●黒ロ八七は次のロ八九の出が先手に一目には相當するが、ロ八八にハネ込んで、後手四目を利得する方が一目位は得であらう

（分）

黒		白	
●ロ八三	ほ十三	○ロ八四	へ十五1
●ロ八五	い十六3	○ロ八六	い十七
●ロ八七	い十五	○ロ八八	ろ十六
●ロ八九	れ十一	○ロ九〇	ほ十一
●ロ九一	に十三	○ロ九二	を八1
●ロ九三	る八	○ロ九四	上十三
●ロ九五	わ十七	○ロ九六	と十三1
●ロ九七	と九	○ロ九八	へ九1
●ロ九九	と八	○ロ一〇〇	り八
●ロ一〇一	ち十六	○ロ一〇二	を十六
●ロ一〇三	る五	○ロ一〇四	る四
●ロ一〇五	わ六	○ロ一〇六	ち十三
●ロ一〇七	わ五	○ロ一〇八	わ四
●ロ一〇九	ち十三2		

（一分以內は切捨）
○一五六ツグ
所要時間　累計（白七・五二　黒六・三二）
（制限時間各八時間）

社説

宇垣總督辭任

爲政の要道は生命を大地に宿すにある。爲政家若し生命を民衆に宿さんとすれば、その生命は民衆と共に推移し且消滅する。ハンガリーの志士コッスートはアメリカを訪問してワシントン祭に列し、ワシントンの偉業を頌して曰く、『諸君、ワシントンの功績を眺めんとすれば、須らく首を廻らしてアメリカ合衆國を見よ』と。そして更に辭を次いで、『このアメリカの大地こそ、永劫にワシントンの魂を宿して、不滅の生命をアメリカの民衆に躍動せしめつゝある』と言つた。風の過ぎ去つて跡なきをとどめざるが如く、爲政家がその地位を去つて、後に何等の痕跡をとどめざるは、以て無爲の徒とせねばならぬ。爲政家の記念碑は、銅像や建造物であつてはならぬ。不 [illegible] 業を認め得らるゝも、より大なる偉蹟の存するを忘れてはならぬ。ワシントンの功績はその政策の數々に存したのでなく、その不滅の生命にあつたことを思はねばならぬ。

宇垣總督が半島の大地に遺さんとしたものは、皇道一貫の大精神であつた。親しく農村民衆に接觸して勤勞の美風を興さんとした農山漁村振興運動も、その皇道一貫の大精神の具現化の一形態に外ならなかつた。政治のための政治にあらず、政策のための政策にあらず、統治のための統治にあらずして、實に萬世不滅の皇道精神を、半島民衆の骨髓に徹底し、半島の大地にその生命の根を張らしめむとするにあつた。その精神、その赤心、その熱意を忘れてはならぬ。たゞその形態を逐うて、その精神を看ざるは、總督の本領を解せざるものといはねばならぬ。過去四半世紀の半島統治の根本精神は、宇垣總督に至つて初めて生成の根を半島の大地に張つたといふことが出來ると思ふ。總督今半島を去ると雖も、半島統治の大方策と根本精神とは永久に生命の躍動を見るであらう。

義務教育の延長（中）

文部政務次官　山本厚三

反對論の一二

夫は現在の非常時財政下に巨額の國庫負擔を增加して迄急速實施する程の要を認めず又現在六年制ですら其重荷に堪へず俸給不拂に苦しむ貧弱町村、缺食兒童を出してゐる貧困家庭、之れに向二ヶ年を強制するのは無理であると云ふ觀方である、物は見樣にもよるが世界に於ける我國の立場より考へて國民教育の完成が喫緊なる重要國策の一つである事に異存はあるまい、國防は英米と對等たることを主張するが教育は五五三以下で我慢しても良いなどと暴論を吐く人は恐らくあるまい

經費にしても然を云へば誤りが無いが、若し青年學校を代用することゝすれば臨時費總額完成年度迄に九百萬圓位、經常費も教員俸半額七百萬圓、就學獎勵費を加へて年額千五百萬圓位ですむ樣である考へやうによれば誠に僅少の支出とも云ひ得る、又俸給不拂町村、缺食兒童の家庭を救濟することも本より必要である、然し之等は從來引續き對策を講じ來り又將來も同樣であらう、唯之等の缺陷を十分に補ひ財政上にも餘裕を生じたる上始めて實行すべしとの主張ならば遺憾ながら實行の機會は容易に來まい、然して我國は國家も國民も微力であつて歐洲戰爭後疲弊困憊の極に達したる戰敗國すらも實行してゐる所の年限延長を實行するの力なしとの非難を受けても致し方があるまい、如何にも殘念な事である

從來は『主義としては贊成、但し實行難』と云ふ意見が大部分であつたのが近頃は又『內容改善を先にせよ』とか『教員素質改善が先だ』などと云ふ尚早說と內容改善すれば延長の要なしと云ふ反對說も出て來た樣である、內容改善の要は今に始まつた事ではなく歷代當局、全教育家が常に非常の苦心研究を續けられ今日と雖も休輟せずと云ふ狀態でいはゞ恒久的持續的の教育策である、他の教育策例へば年限延長が實現せられても亦されなくとも、教育內容は常に社會の狀勢に適應して改善されて行かねばなるまい、故に夫は必然的に又年限延長などと並行的に行はるべきではあるまいか

すると改善論者は『イヤ年中行事的の改善ではなく根本的改善である』と云ふ樣であるが其具體案はと云ふと中々面倒の樣である、徹底的改善即ち年限延長などより是非とも先施せなければならぬと納得の出來る樣の案はまだ耳聞にし得ない、……事ばかりである、

兒童の負擔過重

少女が、背嚢に一杯の教科書を入れて重苦しげに通學し、宿題などに頭をかたげて居るのを見たりすると人事でなくいたいたしい氣分がする、智育に偏せず、德育に重きを置く事も右同樣必要であり又當局者も十分之に留意して居るのであらう、然かも當局苦心の效もなく批難を受くるには相當理由がなければならん

三四十年前を顧みると小學生の負擔は餘程輕かつた樣に思はれる（其以前教科書のずつと高價な時代もあつた樣であるが）併し此數十年の間が我國の尤も文化的進展を遂げた時代であるから教育の內容も各方面に亘りて多種多樣、複雜を極め往年の比に非らず、國民としての基礎的教養を完成する趣旨よりして十二歲の兒童としては難解と思はるゝ教材少からず例へば日本の精神、選擧、公民の務、國運の發展、憲法、國交等其他經濟智識、理科算術等に於ても同樣である、これ知識偏重詰込主義のそしりを受くる所以であるが完成教育として或る程度の智育は必然であるから、此重壓から兒童を救ふには年限延長による外はあるまい、內容改善の施設としての徹底的改善案を速かにせぬが、年限延長と並行せざれば、內容改善其のものも徹底せぬと言ふ事になりはせぬか

教員養成の改善

教員素質の改善が先だと言ふ說も右と略同樣ではあるまいか、師範教育改善は隨分永く唱へられ研究實行せられ、殊に鳩山文相は熱心に主張し其一部を實行せられたが好果があつたであらう、其他歷代當局者にして之れに反對の人はなく同樣努力を盡されたであらうが今以て『まだいけない』と見られてゐる、先輩諸君も同感であらうがそれなら如何なる改善の妙案を抱かるるやと尋ぬるに師範教育改善協議會決議にかゝる中學——師範三年——師範大學案の外大綱に準じたる制度改革であつて格段新しい考へもなく殊に教員は人格を主とするから學力よりも人物に重きを置けと言ふも其師範學校の教師は一體何處で如何なる教育を受けしむるや、如斯者へ來れば此問題の完成丈けにも多大の歲月を要する、立派な教員の出來上る迄は年限延長は見合はせと言ふ事も少し道理は合はぬ樣である、之れも內容改善と略々同じく獨立した重要教育策であつて延長とは離れた……に然かも速かに實現されなければならないのであるまいか

治むる者の爲でなく治めらるゝ者の爲めに

郡守會議における訓示（下）

京畿道知事　安井誠一郎

社會事業

の施設は從來動もすれば都市に偏重せるや……各般に亘る社會事業施設の擴充を圖り以て農山漁村振興運動の效果と相俟つて民衆福祉の增進を所期せられむことを切望する次第であります

朝鮮婦人

の覺醒を促し其の向上を圖ることは半島文化の進展上最も留意すべき所で農山漁村振興運動の目的達成に至大の關係を有するものであります近時女子教育の普及に伴ひ幾分其の面目を改めつゝあるのでありますが之を大局から見まするとなほ幼稚の域に在るばかりでなく過去に於ける因襲は容易に之を抄脫し難い實狀にありますので各位は機會ある毎に之が啓發に力を致し以て男子の補助者、協力者としての活動を勸奬せられたいのであります

教育の理想

は教育に關する勅語に明示し給ふ所でありまして皇國の本質を明徵ならしめ以て忠良なる國民の育成を期するに在ることは申すまでもありませんが萬邦に比類なき我が國の本義、皇祖の傳統を昭くし敬神崇祖の良俗を作興し至誠勤勞の美風を振作し各其の境遇に於て國民たるの本分を完うせしむることは今日の時代に於て最も心すべき點でありまして之が達成は教學の振興に職由するのでありますが特に初等教育の普及に俟つ所極めて大なるものがあるのであります、本道に於ける

初等教育機關

は逐年順調なる發達の道程を辿り一面一校增設計畫も本年度を以て豫定の通り完成を告ぐることとなつたのでありまして最近公立普通學校の兒童數は著しく增加し現在に於ては二百六十四校十萬六千餘名を算し入學志願者は年々激增の好調にありますのは寔に欣ぶべき現象であります總督府に於きましては國民教育普及の重要性に鑑み一面一校增設計畫の完成に先立ち早くも第二次初等教育普及擴充計畫を樹立し將來積極的に之が達成を圖るべき方針を確立せられ本道に於ても其の方針に從つて着々計畫を進めて居ますことは既に各位御承知の通りでありまして近く具體的方策を指示する豫定でありますが本道に於きましては數年來幸にして天候に惠まれ且つ經濟界の好況に依り

農産物の價格

も騰して好調を持續し又農家更生計畫の擴充等に依り農村經濟も一般に順調の進展を見つゝありましたが昨冬以來の氣候は例年に見ざる變調を呈し冬季中の畑作物に甚しき被害を及ぼし加之今年植秧期に於ける降雨量の不足は相當面積に亘り植付を不能ならしめ自然減收の已むなき狀態に立至らしめたことは寔に憂慮に堪へざる所でありますが各位は之が對策の樹立に當つては愼重考慮を拂ひ農民をして徒に依賴心を助長せしめ延ては惰民を養成するが如きことなきを期すると共に他面地主に對しては共存共榮の精神に基き地方窮民の救護に盡さしむる樣特に留意せられたいのであります

米穀對策

に付きましては今回新に米穀自治管理法の制定を見るに至りましたが從來の施設は概ね政府の力に依つて之を行ひ來つたのに反し同法は政府の力と相俟つて米穀生產者並に米穀所有者の自治的精神に依り其の目的を達せんとするのでありますから之が實施に當りましては先づ本法の趣旨の周知徹底に力を致し以て民間の自覺を促すと共に部下職員を督勵して本法の圓滑なる施行に付き遺憾なきを期せられたいのであります

蠶絲業

は逐年改善發達の趨勢を辿りつゝありまして殊に昨年十一月朝鮮製糸業令の實施に依り製糸業の統制を期し得ることとなり又本年度より京城府に於ける繭の自由取引を禁止し共同販賣制度の完璧を圖るの措置を講じたる等蠶糸業の基礎は益々堅實を加ふるに至つたのでありますから今後一層蠶の普及を圖り大いに農家の福利增進に努められたいのであります、林業の獎勵が各種産業の進展上至大の關係を有することは申す迄もありませんが就中本道內戶數の大部分を占むる農家の生活、殊に營農上の必需品たる燃料、肥料、飼料等を擧げて林野より採取しつゝある實狀でありますから此の際採取方法の合理化を圖りて之が供給の潤澤を期することは農家經濟の振興上並に林野保護上最も緊要なる事項と認めまして豫に農家附帶林業經營に關する方針を定め着々其の實現に努め將來相當の成績を收めつゝあるのでありますが本年度よりは更に之が促進を圖る爲朝鮮簡易生命保險積立金の融通を受け之を林野購入者に貸付くるの途を拓くこと致したのでありますから各位は克く此の趣旨を理解し之が實施上遺憾なきを期せられたいのであります

曩に地方稅制

の改正あり本年度より之が實施を見たのであるが改正稅制の運用に付きましては部下職員を訓練し能く改正の趣旨を體せしめ賦課の公平、徴稅の適正を期せられたいのであります

地方行政事務

は時勢の進運に伴ひ年と共に複雜多岐となり之が處理の十全を期するは容易ならざる狀態に立ち至りましたので本府に於きましては此の實狀に鑑み本道には昨年度及本年度に於きまして道郡職員若干名の增員を見ることとなり又本年度より國及道の補助に依り各面一人の面書記を增員する計畫でありますが之とても素より事務の增嵩に比すべくもないのであります而しながら如何に人員の量のみ增やしても質の改善が伴はなければ事務能率の增進は之を期し難いのでありまして要は已に申述べた如く第一線の全職員一人の例外なく强き時局認識と奉公の誠意を以て挺身難に當るの吏風を作興するに如かないのであります

由來劃一的

形式主義に流れて清新溌剌たる創意と熱力とを缺くことは官僚一般の通弊とさるゝ所でありますが過般の郡面事務檢閲の成績を通じて考察しましても其の共通的缺點と看見るものは概して此の一點であつて唯目前の事務に沒頭して奥擧なる研究工夫を缺くの結果、徒に形式に泥んで形式の末に囚はれ粗漫なる机上案を直ちに民衆に强制して其の迷惑を意とせざるが如き事行政の弊を見ること鮮くないのであります斯の如きは行政の本領を誤り延いては累を施政の全局に及ぼす無きやを憂ふるのであります固より

形式舊慣は

一概に之を排斥すべきものにあらずして時代に照し生命ある傳統、樣式の長所は之を保存して其の便に倚るべきは勿論でありますが上級官廳の示達する事案に對して其の含蓄する本旨を領解するに努めず閣下の特殊事情に應じて施設の精神を活用するの用意を怠り只管形式を整へ舊慣を墨守するの安全に狎れて表面を糊塗し以て能事畢れりと爲すが如き風習は斷乎之を改め『治むる者の爲にする施政にあらず治めらるゝ者の爲めにする施政』たることの本旨を堅持して眞に適切有效なる行政を期せなければなりませぬ各位は克く道當局の意圖に留意して吏風の振作に力められんことを希望する次第であります

綱紀の肅正

に就きましては機會ある毎に注意を喚起し來つたのでありましたが今尚不正非行事件が各所に發生しつゝあることは洵に遺憾に堪へざる所であります蓋し是不健全なる思想と綱紀の弛緩とに職由するものでありまして民衆をして官公吏に對する信賴の念を弱め凡百の施政の效果を減殺せしむる一大原因となるのでありますから各位は居常部下職員の監督を嚴にすると共に進んで素質の向上品性の陶冶、責任觀念の強化に充分の配慮あらんことを與々も切望する次第であります

以上は所懷の一端に過ぎないのでありまして各般の事項に付きましては別に夫々指示致しますが各位は腹藏なき意見を述べ隔意なき打合を遂げ道の方針を充分體得して之を郡治の上に實現し以て民衆の福祉を增進せられんことを切望する次第であります

オリムピック招致の意義とその價値

文部省體育課長　岩原拓

オリムピックを日本で開催するには一千萬圓の費用を要する――が併しそれは無駄のやうで實は無駄ではないのである、然で一寸考へていただきたい事は獨逸のヒトラー大統領がドイツ現下の國狀に於て何故に宣傳相に大々的宣傳までやらせて、オリムピックの諸會合に出席し自分もオリムピックに狂熱して大童の努力を續けてるかといふ事である、私はそれには大いに意味があることと思ふ

元來オリムピックは世界の諸國に關係を有つばかりでなく、其等世界の各國から若い人々が集まつて來て最も的確な競技を闘はす其努力といふものは第一に尊重すべきものだ、しかも世界の上層階級の人々が陸續見物に來朝して、躍進日本の現實を直視する、それは新興日本の文化を海外人に知らしめるに效果あると共に嚴然たる強國日本を實際に知得さすといふ精神的の效果はどんなに偉大なものであるか分らない

併し私は斯ういふ國家的の事に關して利不利の論をするとは愼まねばならぬと思つてるが、假りに一千萬圓の費用を投ずるのは無益だといふ說に對して、反對說をいふならばオリムピックは前述の如く世界數十ヶ國に關係を有するものだから、選手の外に遊びがてらに日本に來る高級な外人が相當多數に上る事は否まれない事實であるそこで此一千萬圓を投することは

一千萬圓で鐵道を敷くのに勝るとも劣らない程の利益があるに違ひない、國內の鐵道敷設は日本の資金を投じて日本人から回收するのであるが、オリムピックは國費を投じて外國人から埋め合せをして貰ふのだから損をするといふやうな結果にはなるまいと信ずる、それに世界の選手が着けば直くさま各國新聞は日本著の其の狀況を大々的に記載する、それは今度日本の新聞が、ベルリンのオリムピックに日本選手が入國した時に一面を埋めて其狀況を記載したのと同じ事であらう、さうすれば一層日本の國情が海外に最新日本の文化が海外一般に知れ渡つて躍進日本紹介の機會ともなるから――。

シリアの駐屯部隊

サーカスの曲乘りと間違つてはいけません、これはフランスの立派なシリア駐屯部隊の雄姿です、夜は植民地の酒と音樂と女の町に、せめてもの鄕愁のせつなさを忘れるのですが晝はこんなり風變な土耳其風の身裝で男々しく警備につくのです、併し旅愁に疲れた彼氏等の目はなんと物憂げにセンチではありませんか

鼠算は誇大宣傳

アルバート、ブレール（三〇）はニューオルリーンズの各新聞に食用蛙飼育が如何に有利であるかの廣告を出し、自分の飼育場の種蛙は年二萬五千の卵を生み、これを飼育すると十三年間に三千六百四萬二千萬弗の收益を擧げるとか出來ると誇大宣傳をした結果起訴された

夏の疲勞 食慾の減退……
消化不良、便秘又は下痢

**ヴイタミンB複合體が充分でないと、胃腸の組織が弛緩して
消化液の分泌が減退し、食物が完全に榮養化されなくなる**

夏は食事が不味くなる、胃腸のカタルが季節的に多くなる。榮養學上の

胃腸病が増える

研究によると―「夏の暑さに耐へるためエネルギーの消耗率が急角度に增加する。これに對して、平素の二三倍から數倍するヴイタミンB複合體の補給を必要とするにかゝわらず、これを無視するから食物の消化が妨げられ、榮養が低下し、疲勞が加はり、胃腸病や脚氣等の罹患率が激增する」と敎へて居ります。

夏の健康を保持

するには、胃腸の工合をいつも最上の狀態に置かねばなりません。それには、先づ不足したヴイタミンB複合體を充分に補ひ、食物の消化を早めて滋養分はどしどし血液化させ、不要分は滯らせることなく、規則的に體外に排泄させて、胃腸內を常に淸潔にし、病菌繁殖の餘地なからしめて置くことが必要です。」

肉體又は頭腦を過勞

する人にエビオス錠が好適です。これは强力ヴイタミンB複合體と各種酵素との協同作用により胃腸の組織を丈夫にして、消化液の分泌を旺んならしめ、食物の血液化を助成し、古い便塊の停滯を防止する作用があります。勤勞階級の人々に、旺盛な活動を維持するためのエネルギー源として、又食慾の減退や疲勞便秘、睡眠障碍……などの防止にヴイタミンB複合體が不可缺の榮養素として、その必要が叫ばれ、エビオス錠が健康者からも病弱者からも盛んに賞用されるのはこのためです。

どちらが効く？
麥酒酵母と雜酵母

以前は酵母中の「ヘーフェ菌」なるものが効くと考へられたものですが、今日の研究では酵母の治療的有効成分は全くその中に含まれて居る强力なヴイタミンB複合體にあると言ふことが闡明され、その結果、藥用にはぜひ麥酒會社から副産的に出來る酵母でなければならぬ…と言ふことに結論されました。

◆

榮養學者カールは、「麥酒酵母には顯著な食慾促進作用があるが雜酵母にはこれがない」と言ひ、又これはドイツでの話ですが酵母療法が今日の如く旺んにならない時代でも、パン酵母や醸造酵母は專ら食料に用ひられ、藥用には麥酒會社の製品でなければ全く用ひられなかつたものです。これはとりも直さず、麥酒酵母には强力なヴイタミンBはあるが雜酵母にはこの成分が僅少で効力も少いと言ふことを裏書きする實證です。

「藥物としての麥酒酵母」と題する小冊子及びエビオス錠見本は下記東京田邊商店あて御請求次第進呈します。

馬越藥學博士創製
橋谷農學博士監製

強力ヴィタミンB酵母劑

エビオス錠

三〇〇錠 一圓六十錢
一〇〇〇錠 四圓八十錢
粉末もあり

エビス・アサヒ・サッポロ・ユニオン麥酒醸造元 大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目 株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目 株式會社田邊五兵衛商店

EB203

本紙一萬號記念懸賞小說二等當選 舞臺劇上演決定

春を待つもの (89)

山下ハル子 寺本忠雄畫

再會（九）

昌慶苑の前を歩いて行つて、其の塀りから圓タクを走らせれば、汽車の時間には充分間に合ふだらうと、もう大分薄暗くなつた丘の上を足早に横ぎつてゐると、

『待つて下さあい――』女の呼止める聲がきこえて來た。

剛一郎は、はつとして反射的に後を振向くと、スカートを片方の手で摘まみ上げながら、愛子が走り寄つて來る。

剛一郎は胸騷ぎを覺えながら、もう二度と逢ふまいと心に決めてゐた愛子を混亂した氣持ちで見詰めてゐた。

愛子は段々近寄つて來るに從つて足を緩めて、剛一郎の一間程手前迄來ると、パッと足を停めて何故か氣味が惡さうに相手の顏を探るやうに眺めてゐた。

白いパナマを被つた長身の剛一郎の姿が、何かの聖像のやうに厳めしく冷たく映つた。

夕暮れの模糊とした薄暗い光線の中では、男の白いパナマ帽だけが浮いたやうに目に映じる丈で、愛子は男の表情を讀みとることが出來ず、同時に男の氣持ちに微かな恐怖を持ち始めた。

『どうしたんです？』剛一郎は、咄嗟に病人の急變を懸つて慇懃に訊ねた。

その聲に幾らか安心したらしい愛子は、近寄つて來た。直ぐ手の屆く邊まで來た愛子が、曖昧な微笑を浮べてゐるのをみて、剛一郎は急に背負投げを喰はされたやうに、腹しい憤りに身内がぶる〳〵慄へるやうに思はれた。

平手で愛子の美しい顏を思ふ存分毆りつけてやりたいやうな狂暴な感情の暴風雨が行き過ぎると、彼は默つて背を向けた儘步き出してゐた。

『お父さまが』貴方を家の車で驛迄お送りするやうにつて』愛子は芝居の臺詞をいふやうに一言々々間を置いて甘へるやうないひ方をした。

『直ぐ此の下に車がありますから、それにお乘りになるやうにと、さう云つてゐらつしやるの……』

小途の上に兩方から覆ひ被さるやうに丈の高い草が茂つてゐるのを踏分けるやうにして、無言のまゝ先へ行く剛一郎の姿を追ふやうに愛子も續いてゐた。

丘の端れの降り口迄二人は影繪のやうに一定の間隔を挾さんで夕闇の中を縫つてゐた。

『貴女はもう歸つて下さい』

剛一郎は坂の降り口で立止まると後を向かずに、冷たく云つた。心なしかその聲は少し顫へてゐたやうだつた。

『どうしてですの？』愛子も同じやうに立止まつて吃驚したやうな叫びを上げた。

『そんなことは、一々僕の口から云ふ必要はありません。貴女の方がよく解つてゐる筈ぢやありませんか！』

『まあ――』と、云つたと思ふと愛子は剛一郎の前にくるつと廻つて來た。

白い練絹の洋服地が剛一郎の指に觸れた。見まいとしても、愛子の顏が白い花のやうに目の前で搖れてゐる。剛一郎は感情の中心を見失つてしまつた人間のやうに、切ない氣持で、思はず愛子の肩に手をかけようとした時、

『好きになれないものは仕方がないぢやありませんか――』と、思ひきりよくいつた愛子は續けて、

『それは誰の罪でもないわ。ですもの、貴方にそんなに腹を立てゝ、變な風に仰つしやられる理由もないと思つてよ。私は……』

剛一郎は深い淵に投げ込まれたやうな思ひで其處へ棒立ちになつた儘、そんなことが平氣でいはれる愛子を、不思議な氣持で眺めてゐた。

四邊はもうすつかり闇の色に包まれてしまつてゐた。いふだけのことをずばりといつてしまつた愛子は却つて大膽な氣持になつて、

『私、失禮しますわよ』といひ捨てると、寺の方へ後をも見ずに步み去つた。剛一郎は顫く聲の色をじつと見詰めてゐた。直ぐ後ろの松林の中から梟のほう〳〵と二聲續けて鳴くのが聽えて來た。

當代一流 爭覇血戰譜（4）

―（塚田氏一囘戰二人目）―

平香交 香落 六段▽塚田正夫 五段▼建部和歌夫

三局

圖は一三桂迄の局面

【持駒】▼建部氏 歩歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	▽香	▽桂	▽銀	▽金		▽金			
二		▽王				▽飛			
三		▽歩	▽歩	▽歩	▽歩		▽角	▽歩	▽桂
四	▽歩					▽歩	▽銀		
五							▽歩	▽歩	
六	歩		歩			歩			
七		歩		歩	歩		歩		
八		角	玉		金	銀		飛	
九	香	桂	銀	金				桂	

持時間各九時間 消費時間 ▽一、四二分 ▼一、二七分

▼一四歩打（6分） ▽一二飛（25分） ▼二四歩（4分） ▽同 角（5分） ▼同 飛（5分） ▽同 歩 ▼五六角打（6分） ▽三三香打（19分） ▼三六歩（11分） ▽三二金（3分） ▼三五歩（2分） ▽二三銀 ▼四四角（4分） ▽五二金（34分）

觀戰記（三） 双龍子

席上挿話

〃塚田〃 一二飛のところ二五歩、一三歩成、三三金、三六歩と突かれて面白くないやうに思つた

〃建部〃 五六角と打つ手で四四角と出る手もあります、ところがこゝで二五桂と跳ねられると三三角成、三三香、二四馬、一八飛と打たれて面倒と思ひ、三三へ香を打たせる作戰で角打ちを斷行しました

續いて三六歩は此處で四四角と出ても四二金と立たれてのち突いたのでは四五歩と打れるやうな手があつて遲いのです、先に突けば敵が三二金と立つ一手だけに金、銀を遊び駒にする事が出來ると思ひます

〃塚田〃 五二金のところで、二五桂、跳ぶのはどうかといふ方もあつたが、とすると五三角と成られる手と、二六歩と打たれる味があるので嫌です。何しろ難しいところだつたので迷ひました

講評 八段 金易二郎

塚田君の一二飛と作戰を變つたのは如何にもと合ける手である

ここで二五桂と誰しも逃げを選りたがるところであるが、敵に成歩を作らす危險はのち〳〵のためにもよくない事は勿論である、それのみならず敵に三六歩と逆襲さるゝ手が頗る烈しく、例へ二四歩と突いて桂を保護しても三三歩と打たれ更に成歩を工作されては不利は倍加されるのである

次に敵の二四歩に對し同歩では一八飛、二五桂、一六飛と指されては一一香打との止むなき結局桂、且つ二六歩と打たれ結局桂、香を敵の手に任すことになるので同角と應酬したものである

建部君は敵の金銀の聯絡が斷たれた絕好の機會を逃さず同飛と交換し以て二枚銀を利用して猛襲振りは成否は別とし角としても活氣のある攻め筋でいい

JODK 五日の番組（水曜日）

第一放送

午前六時（國）ラヂオ體操 ―奬忠壇公園より中繼―
吹奏樂 君が代 指揮樂長 山田榮 海軍々樂隊
同六時三〇分（伯林）第十一回國際オリムピック大會放送
同七時 今日の天氣見込
同七時一分（東）朝の修養 無門 講（四） 師保 如天
同七時二〇分（國）ラヂオ體操
同九時 （東）家庭メモ
同九時一〇分 氣象通報（釜山）
同九時一五分 氣象通報・料理獻立
同九時五〇分（東）野球試合實況（京城は第二放送）第十回全國都市對抗野球大會 明治神宮外苑野球場より中繼
同一〇時三〇分（東）家庭講座 子供と母の歌の御稽古（一） 弘田龍太郎
正午（東）時報 日用品値段・鮮魚間値段
午後零時五分（東）音曲噺聲い ろ〳〵 三遊亭萬橘
同零時三〇分（東）國民歌謠 一、海（勝伸誰詠三部作の內） 二、獅子の貌 伴奏 AKラヂオアンサンブル 獨唱 宮下晴子 フルート助奏 平林鹿志 青山 二葉あき子
同二時四〇分（東）氣象通報
同三時四〇分 ニュース
同四時 ニュース（氣象通報・釜山）
同六時（大）お話と劇 夏の自然界 大阪科學劇協會 千原勉
同六時一〇分（東）コドモの新聞 村岡花子
同六時二五分（仙）趣味講座 奧州白石城戰記（四）史 宮城野信夫姉妹の仇討 富田廣重
同六時五五分（東）カレントトピツクス
同七時 ニュース・天氣見込・職業紹介
同七時三〇分（東）秩父丸船上より（商船沖合航海中）
同八時（小）涼味通信（第三夜）玄海の涼を送る―玄海灘六連島燈臺初丸より中繼―
くろがねサロンオーケストラ 箏・唄 石川靖子 箏 森田澄子 尺八 吉岡學山 琵琶 末廣旭嶺 詩吟 中山伊勢吉
同八時三〇分（東）一中節「道成寺」 淨瑠璃 都一梅 同 都一千惠 三味線 都一花 上調子 都一以宗 解說 忍頂寺務
同九時（大）近衞物語（三）〃白蓮紅蓮〃 菊池幽芳原作 JOBK文藝課脚色 夏川靜江 朗詠御唱 河原崎久惠 伴奏 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 內田元
同九時三〇分（東）時報 ニュース・氣象通報・翌日の番組（地方へのニュース・レコード音樂 京城）
同一〇時 ニュース・氣象通報・地方へのニュース（朝鮮語・釜山）

第二放送

午後零時五分 遊山歌外

六日のき・物

同六時三〇分 お話（二）張一香 關 遊光 鎬
同七時 復習時間 田川孝雄
同八時 衛生講演 李先根
同八時三〇分 歌曲 金燕紅
同九時 舞台劇 東洋劇場より中繼
同九時四〇分 報令外 金素姬
午前六時三〇分（伯林）第十一回國際オリムピック大會放送
同七時一分（東）朝の修養 無門 講（五） 師保 如天
同一〇時三〇分 常識講座 海と燈台 遞信局技師 松崎露雄
午後零時五分（東）和洋合奏
同零時三〇分（東）國民歌謠
同一時 野球試合實況（京城は第二放送）第十回全國都市對抗野球大會―明治神宮外苑野球場より中繼―
同六時（名）コドモ日本史（八）戰國時代
同六時二五分（東）趣味講座 史 心田開發講話 朝鮮神宮宮司 阿知和安彥
同七時三〇分 高木武 國 幣社の話
同八時（東）謠曲 シテ 觀世左近外 雷 獨唱 三浦環
同八時三〇分（東）獨唱と管絃樂
同八時五五分（大）義太夫 女舞 劔紅梅（美濃屋の段） 豐竹つばめ太夫外

子供と女の歌のお稽古

獨唱 宮下晴子 弘田龍太郎 ―午前十時半―

これまでの『うたのお稽古』は子供の時間にもあり、お母さま方の時間にはありましたが、今度はお母さまと子供さんとが、ご一緒にお稽古をしませう。子供さんにわからない所はお母さまにお聞きしながら練習し、お母さまもお一人でお歌ひになるのは、可笑しくてきまりが惡かつたら、子供さんと御一緒にお稽古をして下さい、八月中の水曜と金曜の二回、午前十時三十分から、弘田龍太郎先生が親切につきで、面白くわかりやすくお話し下さいます、皆さんも鉛筆と紙とを用意してスピーカーの前へお集まり下さい、最初の日の歌は次の通りです

螢の飛行機

野口雨情作詞 山田耕作作曲

螢の飛行機山からホイ、早く山から急いで來い、飛行機ホイ、山からホイほら〳〵螢の飛行機ホイ早く山から急いで來い飛行機ホイ山からホイ

音曲噺 聲いろ〳〵

午後零時五分 三遊亭萬橘

商ふものによつて賣り聲もいろ〳〵違ふ、市場、夜店のバナナ屋、緣日などみな聲の出し方がちがふ又驛名の呼び方もこれ〳〵ちがふこれらの實感を一々使ひわけて聞かせる

都々逸

〽八千八聲を一聲なりと早く聞きたいほとゝぎす
〽空に一聲思はせぶりな端唄〽このまがくれのほとゝぎすのひとじらし
〽いゝ聲で鳴いて居るはみゝづじやないか、そつとさぐりにくる螢〽あなたの姿が目にチンチロリ毎夜松虫鳴きあかす
〽まねく螢は手元へよらず、すかぬ蚊が來て身をせめる

大津繪

〽ひるねをするならねござはおよし〽滑元へめぐり〳〵て大山の石尊樣のひき合せ目から鉛が出たよ〽狂おふらが数になるまでのかんなんしんく、にこつたこの世のうきしづみ
〽ないたなかぬとあらそふ口を止めてきかせる二聲目
〽今年は丙子鼠の神、大黑天のつかひ姫、子の日の遊や、利に利がねずみさん、伊達の床下、雪姬金鼠寺、八陣忠義の守護城昔八丈番頭が白ねずみ、所作ぢや鳥羽繪ますおとし、ねずみ小僧に木ねずみ吉五郎ねずみのぼん、岩見銀山遊ずみ取、先代萩ではどぶねずみ、あなたのくる夜もねずみなき、二上り
〽螢へ螢、でん〳〵虫、蝶に、たんぼのいなごのいも虫のげじ〳〵はね虫のとかげ、へつぴり虫の蜷に、かぶと虫に、黃金虫、とんぼさせ〳〵なくのがすきなら、すいつちよ、こほろぎ松虫鈴虫、くつわ虫がエー

一中節 道成寺

淨るり 都一梅 同 都一千惠 三味線 都一花 上調子 都一以宗 解說 忍頂寺務

一千惠さんは小唄放送の金子千惠子の別名、一花一以宗さんは三味線の師匠、共にAKおなじみの方

…午後八時半…

〽是は紀州道成寺の僧にて候扨も當時に仔細ありて久しく撞鐘退轉仕て候を此程再興し鐘を鑄させて候、今日は吉日にて候程に鐘の供養を致さばやと存し候そこに誰かある〽御前に候へ又さる仔細ある間供養の場に女人禁制にてあるぞ構へて一人も入れ候な其分心得候へ心得候へや〽作りし罪も消えぬべし鐘の供養に参らん〽仇人に迷ふ心の戀の淵、沈みもやらでものおもふ人目を忍ぶ染め衣の〽戀しゆかしき念力につくりし罪もせめてさて〽戀草の闇のはれやらぬ月はほどなく入りしほの蹇りみちくる小松原〽春の日永とまだくれぬ日高の寺に着にける〽是は此國の傍に住む白拍子にて候今日鐘の供養の由承り候程にそと拜ませて給はり候へ〽こゝろざし深き者にて候〽ども女人禁制と仰出され候間思ひながら叶ひ候まじ〽イヤ供養の場にて舞申すべく候間ひらに拜ませ候へ〽それならば舞を心得をもつて拜ませ候程にひとさし御舞候へ〽アアうれしやさらば舞はんとてあれにましますの〽烏帽子をしばしかりにきて鬨おつとりすでに拍子を進めけりシテ〽花の外には松ばかり〽花の外には松ばかり〽暮そめて鐘や響くらん〽道成の卿承り始めて伽藍備の道成興行の寺なればとて道成寺とは名づけたりや〽頭陽の夢を覺ます法の聲〽初夜の鐘をつく時は諸行無常とひゞくなり〽後夜の鐘をつくときは是生滅法と響くなり〽晨朝の響きは生滅滅已〽入逢は寂滅爲樂と響くなり〽去ほどに〳〵寺々の鐘月落ち鳥啼いて霜雪天にみちしほほどなく此寺の〽江村の漁火〽愁に對して人々眠ればよき隙ぞと〽立舞やうにねらひよりてつかんとせしが思へば此鐘恨めしやとて龍頭に手をかけ飛ぶとぞ見へしがひきかづきてぞ失にける〽言語道斷斯樣の義を存てこそ堅く女人禁制とは申して候に曲事にてあるぞ是は偏にまなこの生司が息女の執念恨をなすとぞ聞えたる去ながら我らが行功も斯樣の然にこそ候へ祈つて此鐘再び鐘樓へあげうずるにて候〽東方に降三世明王南方に軍荼利夜叉明王〽西方に大威德明王〽北方に金剛夜叉明王〽中央に大日大聖不動明王〽うごく〳〵か動かぬか今の蛇身を祈る上はなにの恐みありあけの〽月がねこそすは〳〵動くぞ〽祈りいのられひかねど此鐘響りあがり〽あれ見よ蛇體は現れたり〽謹請西方白帝白龍謹請中央黃帝黃龍一大三千大千世界の恒沙の龍王哀愍白讀なれば何國に大蛇のあるべきぞといのりいのられかつぱとまろぶがまた起あがつて鐘に向つてつく息は猛火となりて失にけり（終）